



# 区民がつくる まちづくり広場 No.174

2009.12

編集 宮前区まちづくり協議会

事務局 宮前区役所 区民協働推進部 地域振興課：856-3125



見つけよう、美しい宮前区

## 第4回フォトコンテスト 作品大募集



多くの区民に美しい宮前区を再認識してもらうことを目的に、第4回フォトコンテスト（主催：宮前区まちづくり協議会フォトコンテスト委員会）が行なわれます。

テーマは前回までの「私の好きな風景、残したい風景」に「まちづくり活動」（区内の市民団体の活動紹介）が加えられました。また、今回から応募資格が拡大され、区内在住者でなくても応募できます。写真サイズは2L（127×178mm）。募集は1月15日まで。一人（一団体）3点まで応募できます。

詳しくは区役所、市民館などにあるチラシをご覧ください。  
応募・問合せ先：宮前区役所地域振興課 電話：856-3125



「ここはこのままでいられるでしょうか？」  
昨年の審査委員長特別賞受賞作品



まちづくり広場♥みやまえ

## ポスターセッション参加団体募集



まちづくり広場ラブみやまえ実行委員会では、来年2月27日（土）に有馬野川生涯学習支援施設で開催される区民フォーラム「まちづくり広場ラブみやまえ」のポスターセッションに参加する市民団体を募集しています。

模造紙またはA3サイズ1枚（縦）に団体の活動内容をまとめていただき会場内に展示します。当日は団体から説明員の派遣をお願いします。団体の活動を広く区民に知ってもらうとともに他の団体との交流もできる機会ですので、ふるってご参加ください。

配布中のチラシをご覧ください。1月29日（金）までにご応募下さい。

申込・問合せ先：宮前区役所地域振興課  
電話：856-3125 FAX：856-3119

### 今月号の主な内容

- 1面・第4回フォトコンテスト作品大募集  
・ラブみやまえポスターセッション参加団体募集
- 2面・水沢の森“里山構想”夢開く  
・穂の会（資金支援団体）
- 3面・平成21年度防災フェア開催  
・菅生分館 家庭・地域教育学級  
・平まなびあいグループ・アンダンテ（資金支援団体）
- 4面・東名川崎インター前花壇【土橋園芸クラブ】  
【第5回わがまち花と緑のコンクール】大賞受賞  
・まちづくり学級



回									
覧									

# 水沢の森“里山構想”夢開く

……豊富な自然資源の活用……



芋ほり

水沢の森（菅生緑地西地区）約 3.8ha の広大な公園を管理運営している「水沢森人の会」会員 75 名が、「里山」をコンセプトに活動中です。中でも里山には欠かせない、水・畑が加わり一段と活気づいています。

井戸の水を利用して、せせらぎ・池・滝など、水に親しみ身近に感じてもらう構想が協議されています。地下水脈は調査中ですが水量は期待できそうです。畑も約 7,000 m<sup>2</sup>と拡大され、サツマイモ・サトイモ・ジャガイモ・スイカ・ウリ・ハクサイ・ニンジン・ダイ

コン・ゴボウ・トウモロコシ・トウガラシ・ノラボウなどの栽培が農家の方の協力を得て行なわれています。

環境を重視した安全な自然農業を目指し、地域の学校との連携をはかり、農業の体験学習を通し、仕事の大変さや収穫の喜びを実感してもらい食育に貢献しています。

また拡張された農地の活用方法として農地を小さく区割りして、自然農園としての管理や農作業に関心ある方を募集して、会員を増



栗拾い

員したり、農業専門の講師による講習会や見学会を開き、農業知識の増進をはかることなどの案も検討されています。

こうして市街地の中の「里山」が行政との協働で実現されつつあります。「水沢森人の会」の方々は熱心で優れた人材が多く、それぞれの分野で大活躍、そのパワーには心強さを感じました。自然資源の豊富なこの場所で「自然環境大イベント」が開催されたらとても素敵なことでしょう。



竹の子ほり



## 資金支援団体をたずねて



～歌・踊り・体操で生き生き健やか～

### 毬の会（まりのかい）

お弟子さんと共に老人ホームや老人いこいの家などで、ボランティア活動をしている毬の会の発足は 12 年程前。

「ともかくこんなに楽しい会は初めて」「体を動かし、声を出すことは気持ちがいい」「月 2 回の開催が待ち遠しい」という「老人いこいの家」での健康体操とカラオケの参加登録者は、有馬だけで 40 名。この有馬の有志メンバーは、文化協会の文化祭では素晴らしい歌声を、そして宮崎台のさくらまつりでは、80 歳で初舞台という方も健康体操を堂々と披露したそうです。そして、デイサービス（富士見プラザ、桜桃園など）では、参加者状態に合わせ、座ってできる体操と手拍子と歌をプログラムしているとか。

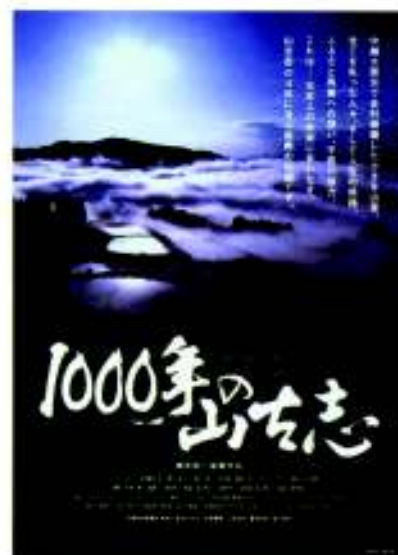
「みなさんの目の輝きと笑顔が私の元気の素です」と代表の清水さん。これからも歌と踊りと体操で地域の皆さんとの活動が広がっていくことでしょう。



日頃の練習の成果を大舞台上で歌いきって（文化協会の文化祭にて）

# 平成21年度防災フェア開催

宮前区防災フェアは、区民の皆様に防災への意識を高めてもらうことを目的として、平成20年度より宮前区まちづくり協議会と宮前区役所が協働で開催しています。今年度は、川崎市消防音楽隊によるオープニング、各防災関係団体・企業による防災展示および実演、防災講演会を行うほか、約5年前の新潟県中越地震で被災した旧山古志村の復興の記録を描いたドキュメンタリー映画「1000年の山古志」の上映を行います。ぜひ皆様お誘い合わせの上、ご来場ください。



©シネマネストJAPAN

開催日：平成22年1月21日（木）12:00～17:00 入場無料  
（映画上映は 開場 14:30 上映 15:00～17:00）

場所：宮前市民館

問合せ先：宮前区役所地域振興課 電話：856-3137

## 子どもたちに居心地のよい家庭・学校・地域って？

### 菅生分館 家庭・地域教育学級



子どもたちを巡る様々な問題について、親の立場にある人、先生方、地域の人たちの3者で考える場を菅生中学校区地域教育会議寄り添う会(共催)が呼びかけています。まちづくりの一環として ともに学び、ともに考えてみませんか



	月日	テーマ	講師
第3回	12月11日	学校・地域・家庭の協働の可能性を探る	杉並区立井草中学校学校支援本部
第4回	1月22日	自分自身の子どもの時代を振り返ろう	大枝奈美（アトリエウエイブ代表）
第5回	2月5日	子どもたちの心に何が起きているのか	北村年子（ルポライター）
第6回	2月19日	子どもの心に寄り添うために	西野博之（フリースペースたまりば代表）

いずれも金曜日 18:30～20:30 各回定員 40名(先着) 参加無料

会場 申込・問合せ先 宮前市民館菅生分館(菅生5-4-11) 電話：977-4781

### ～講座を通してつながりを～

## 平まなびあいグループ・アンダンテ

「片足ずつ1分間立つことが転倒防止に有効です」と、有馬在住のスポーツドクター野田先生（写真）。アンダンテの会にお邪魔したときのこと、20数名の方々が先生の『自分の身体（からだ）との付き合い方』の講座を熱心に聴いていました。



アンダンテは、1981年市民館主催の家庭教育学級に参加した仲間が、このまま終わるのはもったいないと始めた自主学級グループ。平こども文化センターを拠点にして、子ども・教育・健康・生き方などについての講座を年に6-7回開いてきてもう29年にもなります。「講座を通して、地域の人たちとのつながりが広がるのが楽しいです」とスタッフの横山さんや久保田さんが話してくれました。

楽しくてタメになるプログラムがいっぱいです、ぜひ一度参加してみてください。講座案内は、区役所1階の支援コーナーや市民館などに、またタウン誌『くらしの窓』にも掲載されています。

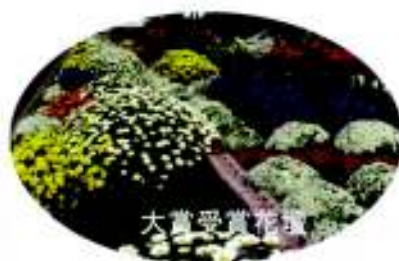
## 【第5回わがまち花と緑のコンクール】大賞受賞

土橋園芸クラブ

川崎市（環境局）主催のコンクールで  
「東名川崎インター前」花壇が受賞



植え込み中



大賞受賞花壇



クイズに挑戦

東名川崎インター前の殺風景だった場所を明るく目を引く花壇として創りあげる活動を引き継いで1年。「この花壇は、地域の町内会、老人クラブ、子ども会の大きな協力があってのもの」と土橋園芸クラブ代表の山崎純一郎さんは受賞した喜びを語りました。

10月には「東名花壇祭り」と名前をつけて100人近くの人々が花壇に集まり、花にちなんだクイズや、焼きそばの振舞いなどを行い、地域の交流の場所として楽しみました。また、11月15日には冬・春の花壇の植え込みを地域の人たちと楽しみながら作り上げました。美しい川崎の顔として、多くの人たちに愛される場所になることでしょう。土橋園芸クラブの会員は現在22名で、花の様子を見ながら随時活動しているとのこと。

### まちづくり学級

第13回 記録映像「震度7・阪神大震災の教訓」  
ドキュメント・神戸72時間の記録  
ライフラインの切断と火災一崩壊した市民生活—  
日時 平成22年1月13日（水）14時～16時  
場所 宮前区役所 4階 大会議室

#### まちづくり協議会ホームページをご覧ください

まちづくり協議会の活動情報を随時更新しています。また、まちづくり広場のバックナンバーもカラーで掲載しています。

ホームページアドレス <http://miyamae-matikyuu.com/>

#### まちづくり広場へのご意見・ご感想はこちらまで

(事務局) 宮前区役所地域振興課 「まちづくり広場」係  
E-MAIL 69tisin@city.kawasaki.jp  
F A X 856-3119

“ふくろうの目～まち広メール箱～  
への投稿もお待ちしています！  
設置場所：宮前区役所1階  
区民活動支援コーナー



#### 【編集後記】

小児ガンの治療をした子どもたちが、同病の人たちとキャンプをしたりしたものをもとめた、自主制作のドキュメント映画「風のかたち」を観た。1年半から2年ぐらいかかると言う治療期間。苦しい治療のため当人を含めた家族は変則的な生活をする事となり、このキャンプの時だけ病気でない兄妹は、初めて親を独占できるとささやかな喜びで、親の手を握りしめていた。けっして兄弟を排除しての気持ちではないが。またこの苦しい経験をした子どもたちは将来の夢について、異口同音に「命の大切さを人に伝える仕事をしたい」と。抗がん剤治療の苦しさを知るものとして、心に残り、多くの人に観て欲しいと思った映画でした。(H.A)